



校長室から

2月23日に学校協議会を開催しました。学校協議会はPTA会長、元PTA役員、地域協力者など5人の地域の方からなり、二中がもっとよくなるように、教育の方針やその運営についてアドバイスをいただく会です。この学校協議会において、2月号でお示しした学校教育診断生徒用アンケートの結果や今回お示している保護者用アンケートの結果並びに地域の声などをもとに、今の二中の状況を評価していただいたり、これからの方針について提言してもらったりしました。主なご意見としては次の通りです。

【主なご意見】

- ・生徒アンケートも保護者へのアンケートについても、総じて1年生の満足度が低いのではないかと。小学校の雰囲気から中学校への雰囲気のギャップから気持ちが付いていかなかったり、先生との関係がまだ浅いからかもしれない。学年があがり馴染んでくると評価が高くなってきている。
- ・「学校が楽しい」と感じている生徒が8割を超えているのはいいこと。
- ・先生に対する思いや関係性はよくなってきたように思う。
- ・授業が課題。授業がわからなければ、学校が楽しいと感じられなくなるのではないかと。しかし、その中でも、2年生の回答がよくなってきている。2年の先生のがんばりを感じる。
- ・コの字型の授業のおかげで、生徒たちのまとまりができてきている。横のつながりができ、やんちゃな子とおとなしい子が普通にしゃべれるようになってきている。ただ、これが学力につながるようにしてほしい。
- ・3年生は3年生になって勉強にも意識が出てきた。PTAの中では3年生になってがんばっているという評価をよく聞く。

学校協議会の話し合いでは、概ね「よくなってきた」とほめていただきました。しかし、小学校と中学校の段差をさらに埋めるために、小中連携をさらに強化していく必要があります。また学力の課題は大きいと考えています。授業改革をさらにすすめ、わかりやすい授業について学校全体で研究をすすめていきます。



学校教育診断結果（保護者向け）

(数字は3学年全体の割合を示す。単位は%)

	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	全くあてはまらない
① 子どもは学校へ行くのを楽しみにしている	37	50	10	1
② 子どもは自分の学級が楽しいといっている	33	51	12	1
③ 先生は生徒ひとり一人を大切に指導に当たっている	36	53	8	1
④ 学校は豊かな心を持った子どもを育てようとしている	22	59	15	0
⑤ 学校は人権等の課題について子どもに学ばせている	30	56	9	0
⑥ 先生は子どものまちがった行動を厳しく指導してくれる	27	46	20	4
⑦ 学校はいじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる	25	52	19	1
⑧ 学校は保護者の相談に応じてくれる	35	53	9	0
⑨ 子どもの心身の健康について、安心して先生に相談できる	33	53	12	0
⑩ 学校の生徒指導の方針は保護者に示されている	24	55	18	0
⑪ 学校行事は積極的に参加できるよう工夫されている	44	48	4	0
⑫ 子どもは授業が楽しくわかりやすいと言っている	9	45	36	7
⑬ 先生は子どもの評価を適切・公平に行っている	21	61	14	2
⑭ 学校は進路に関して適切な情報提供を行っている	26	57	15	0
⑮ 地震や台風などの場合の行動マニュアルが知らされている	27	57	14	0
⑯ 学校の施設・設備は学習環境面でほぼ満足できる	18	52	23	4
⑰ 学校は家庭への連絡や意思疎通を積極的に行っている	26	53	17	1
⑱ 学校は保護者や地域の人たちと話をする機会を設けている	20	55	20	1
⑲ 授業参観や球技大会等PTA活動には参加しやすい	21	51	23	2